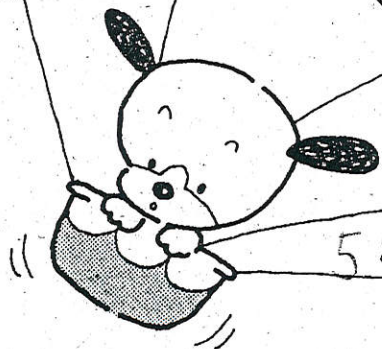
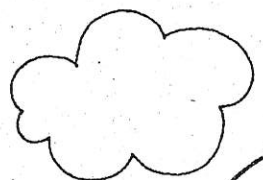


「はらぺこカズラー」

はらぺこカズラーは、
 ガツガツ人お物をいろいろ
 たべて、最後に太陽でねこの
 カズラーは死んでしま。たけど、
 はらぺこカズラーの本はす
 こくたのしかたです。これ
 からもドキドキ続き
 聞かせ会を
 続けて
 ほしい
 です。

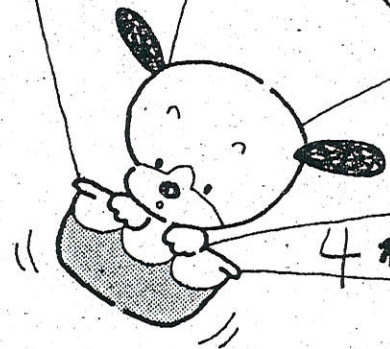


5ねん 4冊 ()

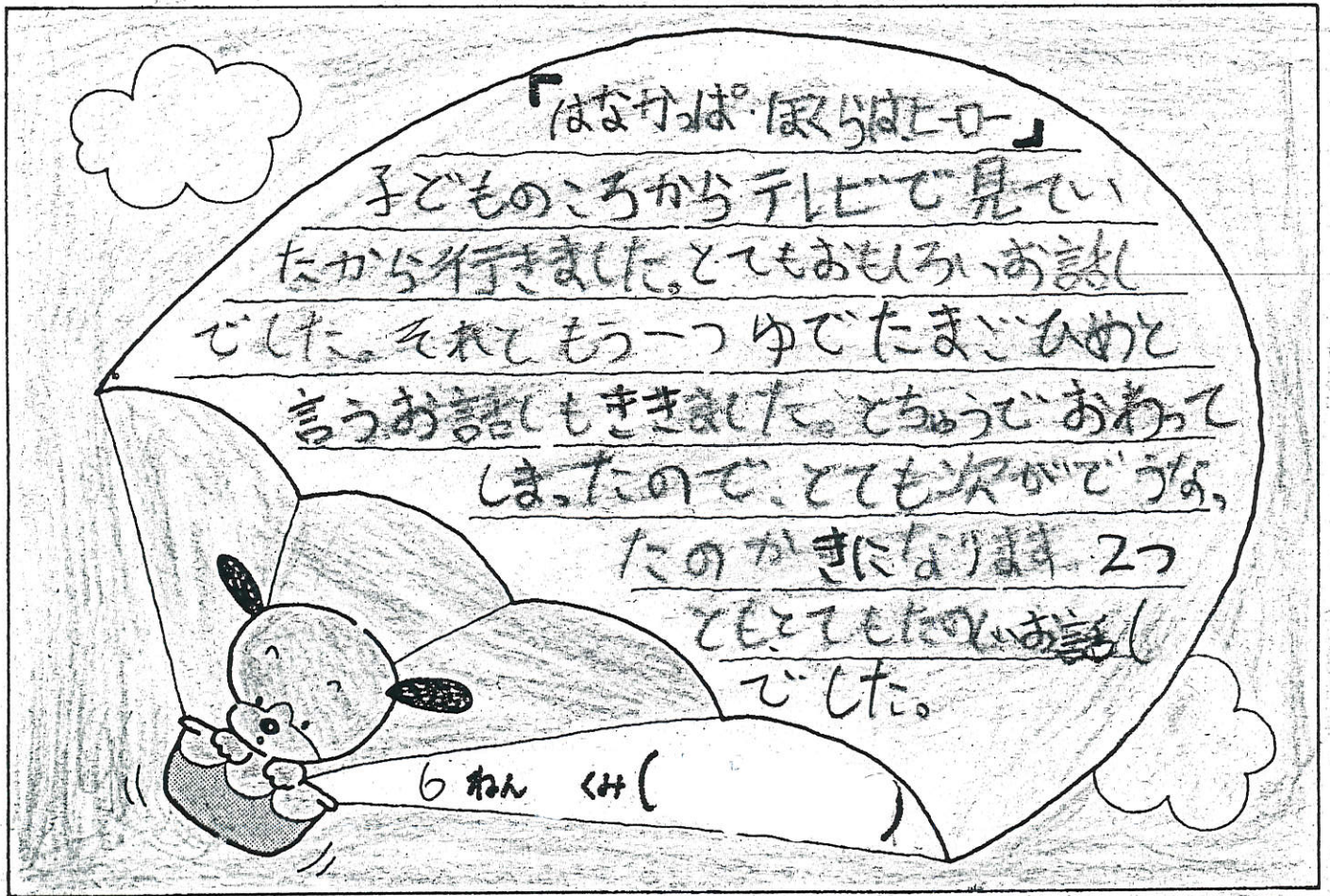


「ぼちぼちいにか」

何事にも失敗してしまがた
 ど何事にもおしんじしてあごいど思
 た。ぼくもえういあ気持ちをもてネガテン
 のもけ。ジュテンブにかえていきたは
 と思った。おしんじかた



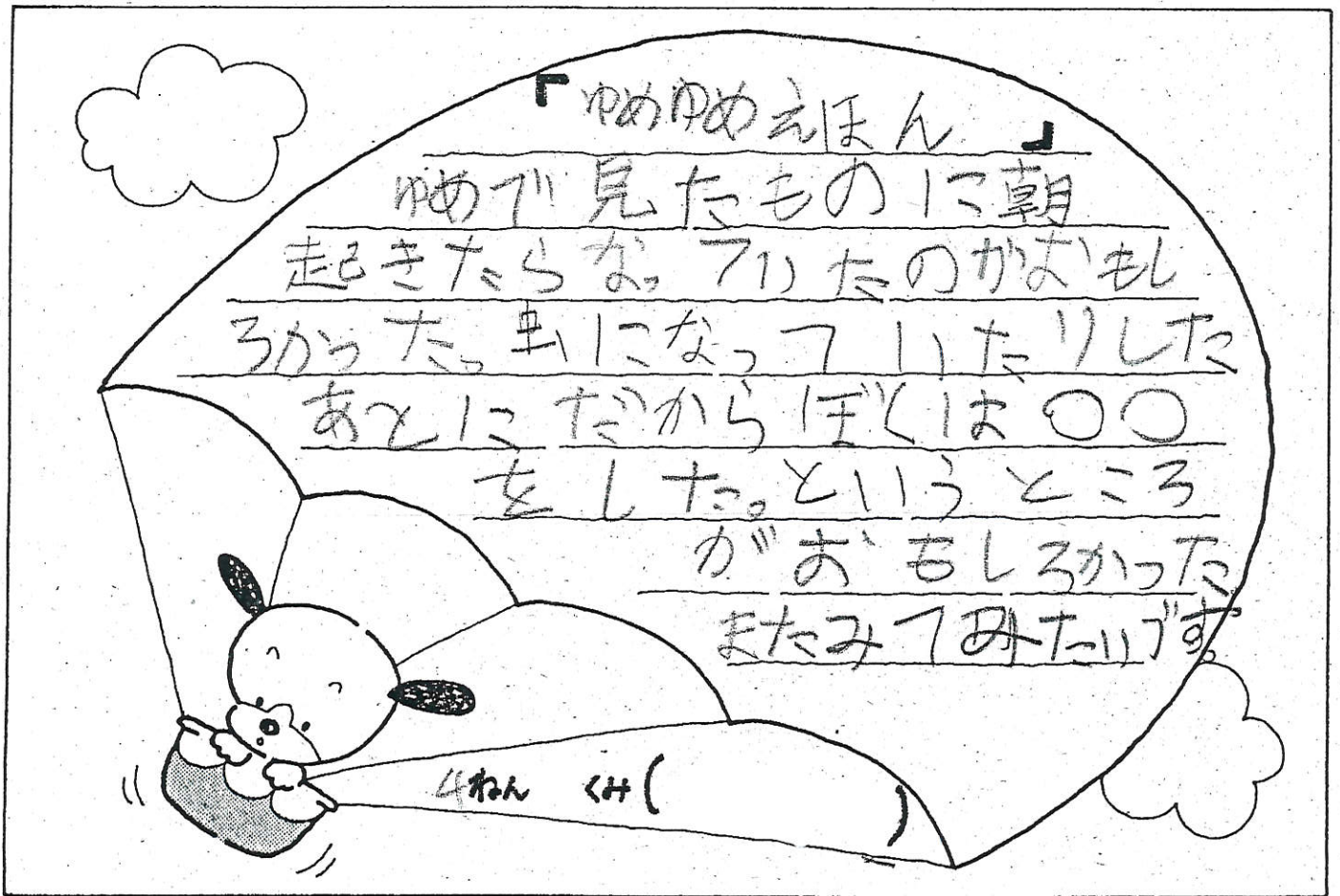
4ねん 4冊 ()



「はなかわはほらほら」

子どものころからテレビで見
たから行きました。とてもおもしろいお話し
でした。それとも一つゆでたまごおめと
言うお話しもききました。とちゅうでおあつて
は。たので。とても次がどうな
たのがきになりはす。2つ
とてもとてもたのしいお話し
でした。

6ねん 4冊()



「ゆめゆめえほん」

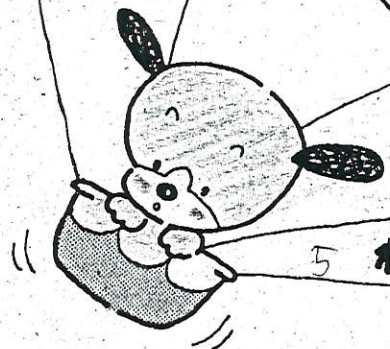
ゆめで見たものに朝
起きたらな。7) たのがはいもし
ろかった。虫になつていたりした
あとにだからほくは○○
をした。というところ
か"おもしろかった
またみてみた。いす。

4ねん 4冊()

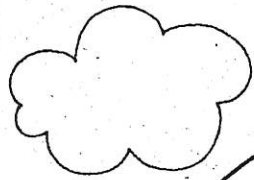


「りんごがもしれない」

「りんごがもしれない」にてくる
ぼくの想像力がすごいと
思いました。阪中先生の
読み方が「ゆっくりは、きり読ん
でくれたので、すごくわか
りやすかったです。
また、こういうのが
あると、いいと思っ
ます。

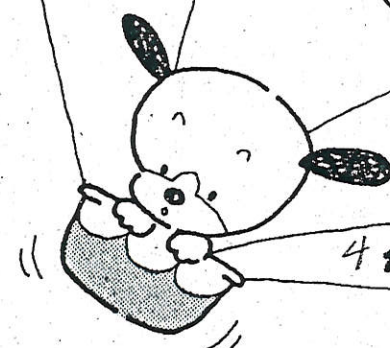


5ねん 4冊()



「ごきぶり大王」

とちゅうまでしか見てない
けれど先生はいい本えらんでるなと
思って、自分でもとちゅうから見たらと思った。
ストーリーはごきぶりが大王で
ライオンなどもおそれている。
そしてたかおうとしてもこわくて
封たから子もたべ
させるというところだ



4ねん 4冊()

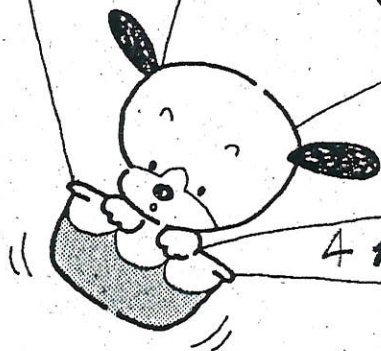
おあって
せんねん
です



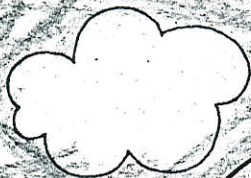
「1匹きのねこ」

大きな魚をつかまえて
みんなに見せるつもりだったのに
さいごに顔と尾をのこしてしまて
みんなに見せられなくて、
さんねんた。たよ。

がまんあることが
大切なね。



4ねん <H()



「じごくのそうべい」

じごくのそうべいがおもしろ
かったです。おたさんもおもしろ
くとおたじはめんわいおもしろ
かったといっていました。

じごくのそうべいでおもしろかった
の おたはなるふーとたし
ていたところですよ。



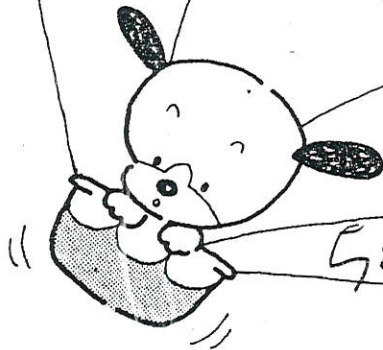
2ねん <H()



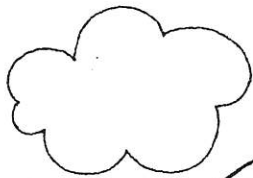


「100万回生きたねこ」

100万回生きたねこをよんだ
人かいかもした。
そして、100万回生きたねこをもう一回
ききたいと思いました。
次はこれ本をよん
でほしいと
思いました



5ねん 4冊

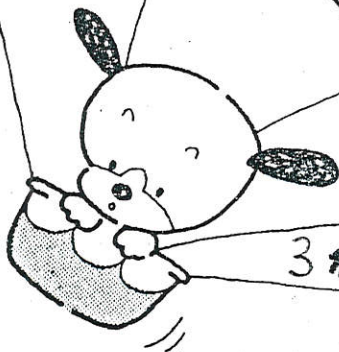


「おんちのイゴール」

読んでくれたのは、なかおか先生
でした。なかおか先生は、「」を、本当に、言っ
ているみたいで、とても、たのしめました。

おんちのイゴールと、ねずみのとうさんの
アトールを喜んでくれました。

おんちのイゴールは、れん習をあ
きらめず^にしていたので、
えらい、と思いました。



3ねん 4冊

アトールは、きら
われていたのに
きこは、ゆうめい??